“清流”荒川を考える流域ワークショップ

せいりゅうあらかわをかんがえるりゅういきわーくしょっぷ

村上市

荒川の魅力を未来へ引き継ごう ～荒川の環境保全活動～

荒川の魅力発見や荒川を楽しむ活動を流域全体で実践するプランづくりや荒川を地域づくりに活用するための流域住民ネットワークを創出することを目的としています。

〇荒川クリーン作戦【平成 18 年（2006）～令和 7 年（2025）】

名水百選に選ばれた清流「荒川」を次世代に引き継ぐため、毎年 4 月に 1,000 人規模の参加者による荒川河川敷のゴミ拾いを行っており、本年で 20 回目となります。

〇荒川と里山と田畑のめぐみ体験【平成 19 年（2007）～令和 7 年（2025）】

荒川と里山と田畑のめぐみを体験し、環境保全の高揚を図ることを目的に近隣の子供達とその保護者等により地元の川や植物、野鳥、石について学習し、その恵みである野菜等を食す体験型の勉強会を毎年 8 月に行っており、本年で 19 回目となります。

〇金屋小学校青空教室【令和 2 年（2020）～令和 7 年（2025）】

国土交通省北陸地方整備局羽越河川国道事務所から依頼を受け、金屋小学校の授業の一環として河川敷の野鳥、植物、石の観察や川での生き物の取り方等の体験活動に講師として協力しており、ドローンによる上空からの撮影を行いました。

荒川クリーン作戦開始当時のゴミは可燃ごみ以外に家電やタイヤ、鉄くずや陶器類等の不法投棄もかなりありましたが、年々ゴミの量も減っています。活動を継続したことで、当時参加した子供たちが大人になり自身のみならずその家族にも美化の心が受け繋がれているものと感じています。



Ｒ６年度青空教室集合写真



クリーン作戦開始当時の鉄ゴミ



ドローンによる青空教室実施風景



荒川河川敷のクリーン作戦風景



体験型勉強会での魚捕り風景



捕った魚の串刺し体験

受賞者コメント

この度は栄誉ある賞を頂き、誠にありがとうございます。私たちは地域の皆さんと共に荒川の魅力を発見し、その魅力を次世代につないでいくために、ゴミ拾いや自然体験学習、ドローンを利用した教室などを通して、環境保全と地域づくりに取り組んできました。これまで活動に参加していただいた方々に心より感謝申し上げ、今後も荒川を次世代へつなぐ活動を続け、地域全体で環境を守りたいと思います。